

福岡県民の お米の価格に関する 意識調査

2025年7月

調査概要

1. 調査方法

当社アンケートモニター「コムネット」登録者に対するインターネット調査

2. 調査対象

福岡県在住の20歳～79歳の男女

3. 調査時期

2025年6月13日（金）～6月20日（金）

4. 調査規模

415サンプル

【標本構成】

■性	件数	構成比(%)
男性	126	30.4
女性	289	69.6
全体	415	100.0

■年代	件数	構成比(%)
20代	6	1.4
30代	56	13.5
40代	82	19.8
50代	102	24.6
60代	108	26.0
70代	61	14.7
全体	415	100.0

■居住地	件数	構成比(%)
福岡市	231	55.7
福岡市以外都市圏	94	22.7
その他福岡県	90	21.7
全体	415	100.0

【報告書の見方】

- ・本文及び図中に示した調査結果の数値は小数点以下第2位を四捨五入しているため、全項目の回答比率の合計が100.0%とならない場合や合計値に誤差が生じる場合がある。
- ・複数的回答を求めた質問では、回答比率の合計が100.0%を超えることがある。
- ・報告書中の図表では、コンピューター入力の都合上、回答選択肢の表現を短縮している場合がある。

■職業	件数	構成比(%)
会社員	107	25.8
公務員	9	2.2
団体職員・病院勤務	10	2.4
経営者・会社役員	8	1.9
派遣社員・契約社員	25	6.0
商工自営	14	3.4
農林漁業	0	0.0
自由業	5	1.2
学生	1	0.2
パート・アルバイト	79	19.0
専業主婦(主夫)	100	24.1
無職	53	12.8
その他	4	1.0
全体	415	100.0

■ライフステージ	件数	構成比(%)
独身(離死別含む)	92	22.2
既婚で末子に小学生以下の子ども	80	19.3
既婚で末子に中学生以上の子ども	46	11.1
既婚(子育て終了)	145	34.9
既婚で子どもなし	52	12.5
全体	415	100.0

■世帯年収(*学生除く)	件数	構成比(%)
200万円未満	40	9.7
200～300万円未満	43	10.4
300～400万円未満	41	9.9
400～500万円未満	34	8.2
500～600万円未満	46	11.1
600～700万円未満	28	6.8
700～800万円未満	30	7.2
800～900万円未満	22	5.3
900～1000万円未満	17	4.1
1000～1500万円未満	20	4.8
1500万円以上	8	1.9
わからない	85	20.5
全体	414	100.0

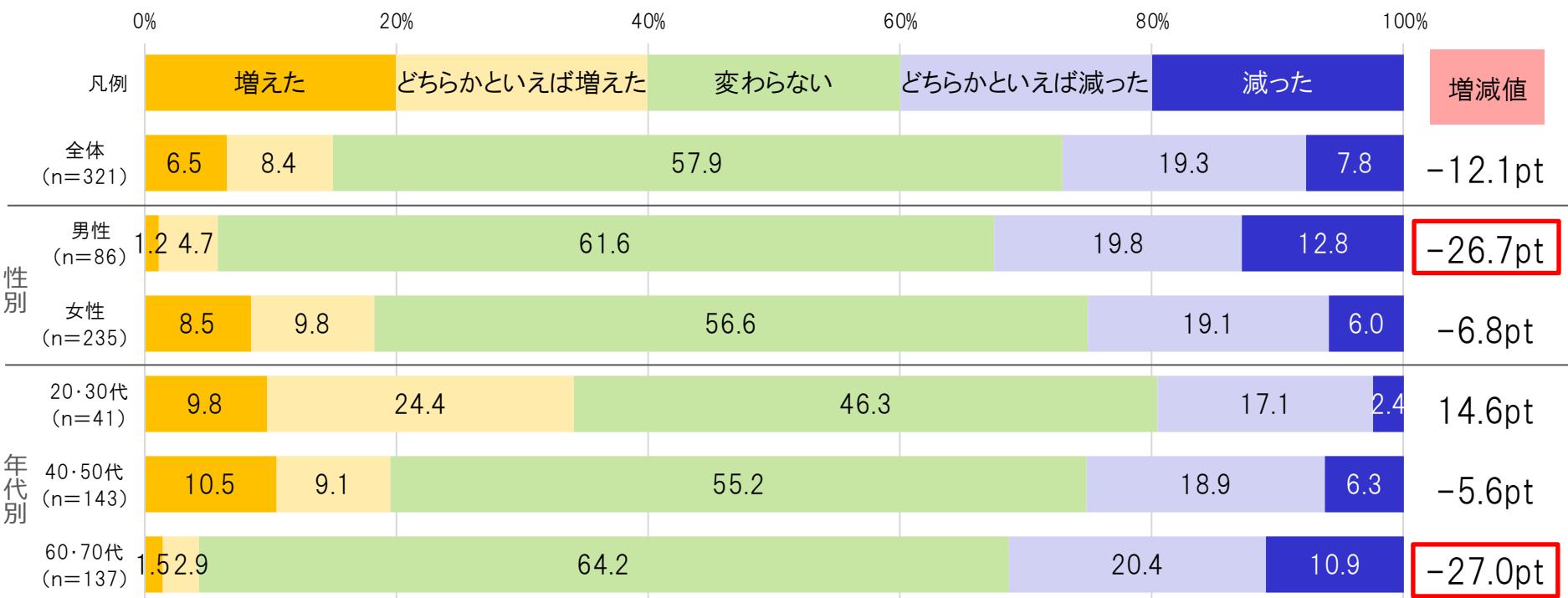
1. お米の購入量の増減

Q：あなたは、1年前と比較して「お米の購入量」は増えましたか。
減りましたか。

2

- 普段からお米を購入する層において1年前と比較したお米の購入量の増減値(「増加層」-「減少層」)は、-12ptと減少傾向である。
- 男性、60・70代は「減った」と回答した割合が高い。

◆ 1年前と比較したお米の購入量の増減 (単一回答)
*お米購入者限定



* 増加層＝「増えた」+「どちらかといえば増えた」、減少層＝「減った」+「どちらかといえば減った」、増減値＝「増加層」-「減少層」

2. お米の許容価格

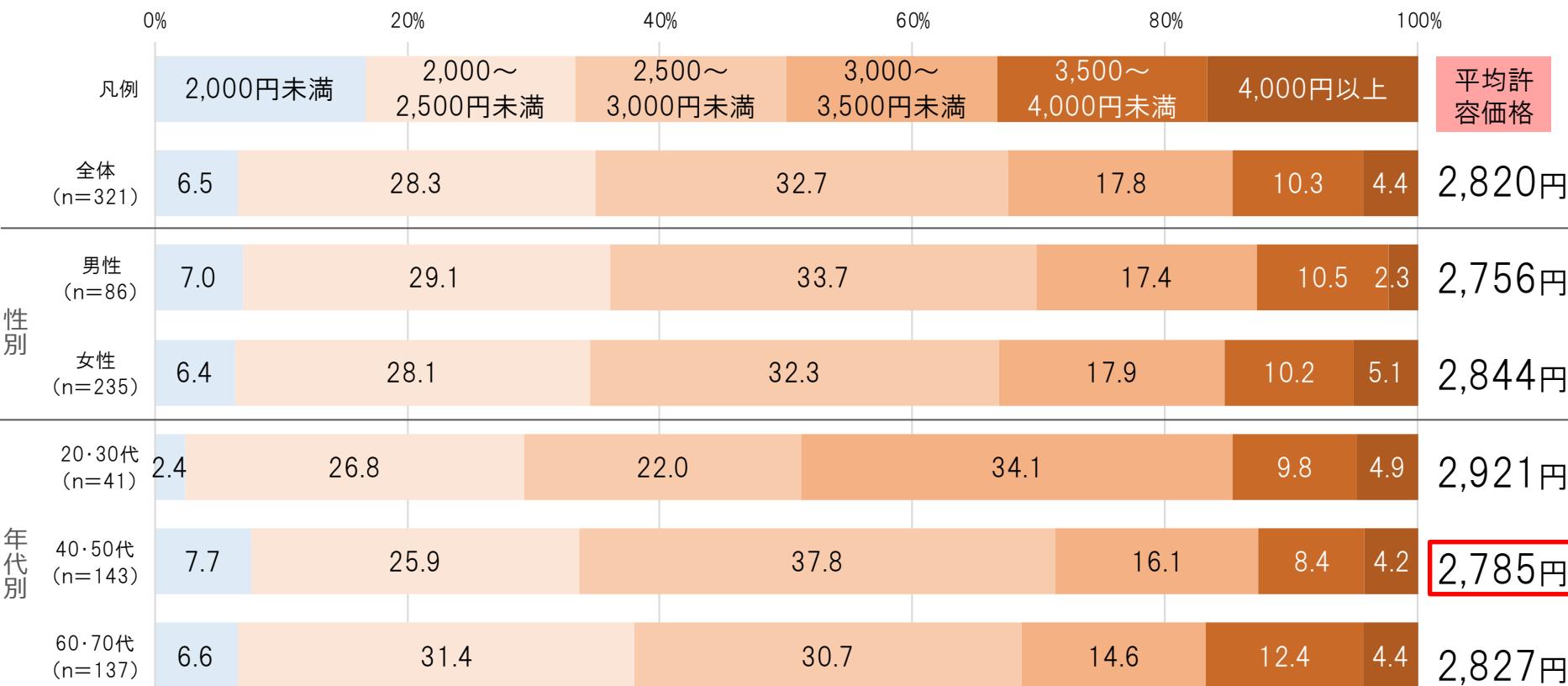
Q：あなたは「お米5kgの値段」について、いくらまでが許容範囲だと思いますか。

3

- 許容価格は5kgあたり平均で2,820円となった。40・50代は他の年代と比べて最も低い。
- 5kgあたり2,820円という許容価格は、現在の市場価格（4000円前後）と比べてギャップがある。これは過去の価格が基準になっていることや、価格高騰への心理的な抵抗感などが影響していると考えられる。

◆「お米5kg」の許容価格（単一回答）

*お米購入者限定



* 平均許容価格：「2,000円未満」=1,500、「2,000～2,250円未満」=2,125、「2,250～2,500円未満」=2,375、「2,500～2,750円未満」=2,625、「2,750～3,000円未満」=2,875、「3,000～3,250円未満」=3,125、「3,250～3,500円未満」=3,375、「3,500～3,750円未満」=3,625、「3,750～4,000円未満」=3,875、「4,000円以上」=4,500として加重平均値を算出

3. お米の購入意向

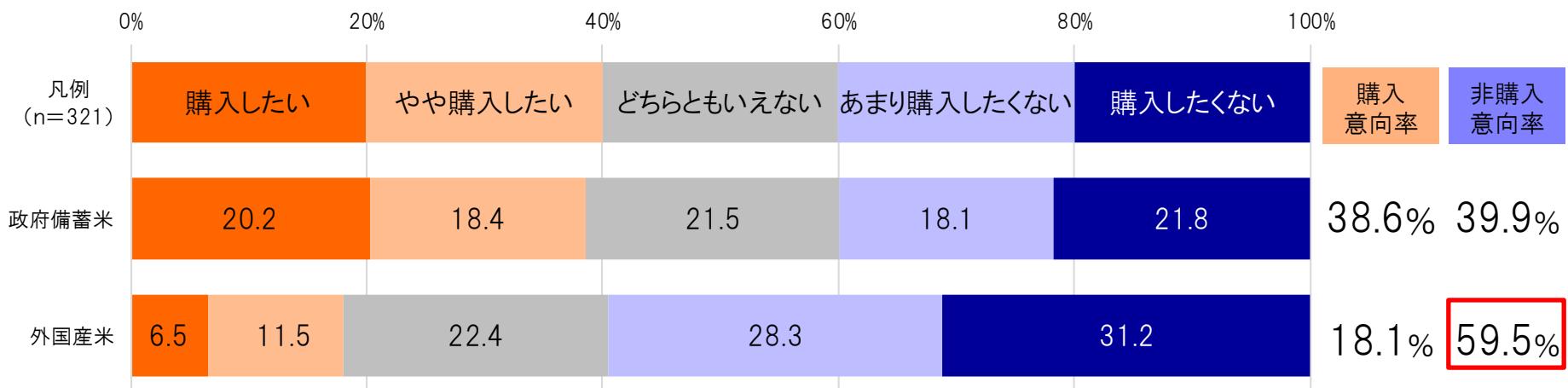
Q：お米の値段が高騰している昨今、あなたは「政府備蓄米」や「外国産米」をどの程度購入したいと考えていますか。

4

- 「政府備蓄米」は、購入意向率と非購入意向率がそれぞれ4割と同水準である。
- 一方「外国産米」は、非購入意向率が6割と抵抗感が強い。

◆政府備蓄米/外国産米の購入意向（単一回答）

*お米購入者限定



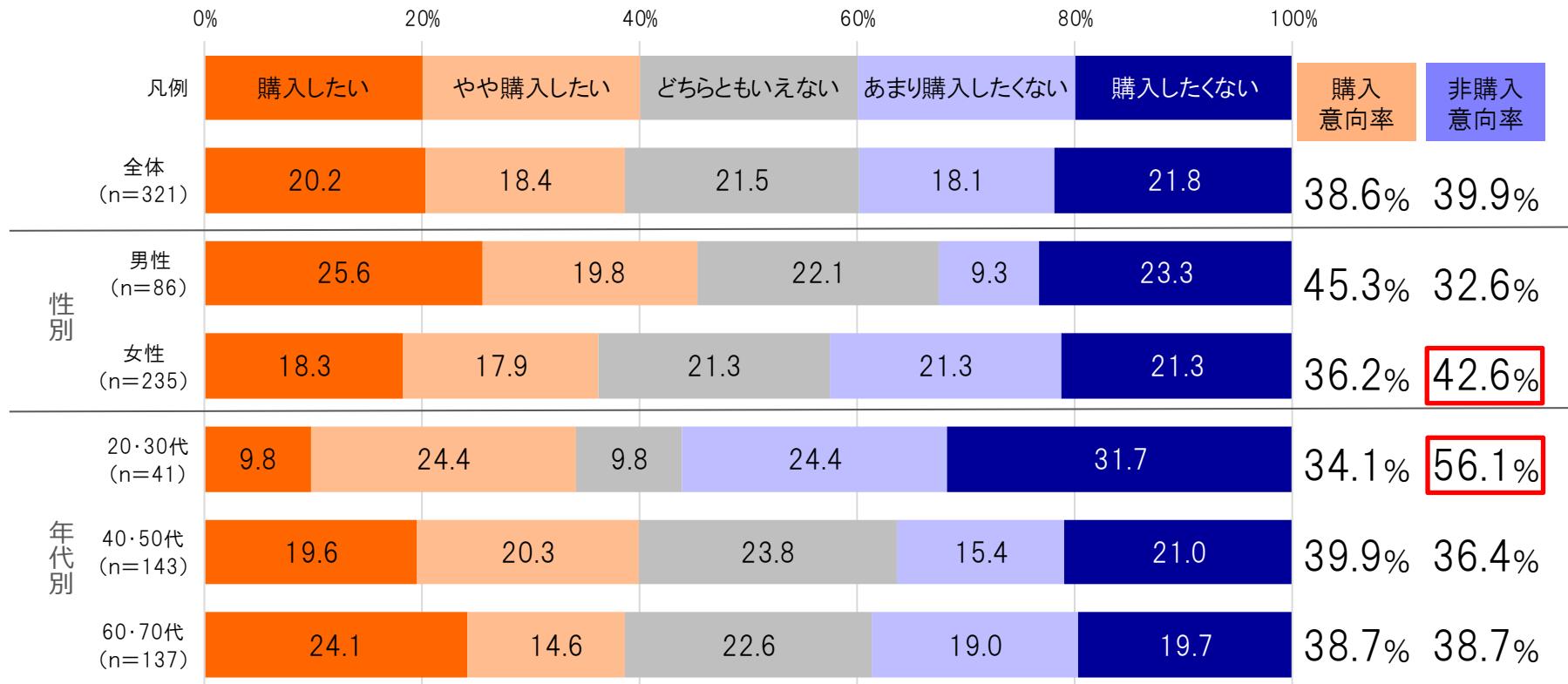
* 購入意向率＝「購入したい」+「やや購入したい」、非購入意向率＝「購入したくない」+「あまり購入したくない」

3. お米の購入意向_政府備蓄米

Q：お米の値段が高騰している昨今、あなたは「政府備蓄米」や「外国産米」をどの程度購入したいと考えていますか。 5

- 「政府備蓄米」は女性や20・30代の非購入意向率が高く、政府備蓄米の購入に対して抵抗感がうかがえる。

◆政府備蓄米の購入意向（単一回答）
*お米購入者限定



* 購入意向率＝「購入したい」+「やや購入したい」、非購入意向率＝「購入したくない」+「あまり購入したくない」

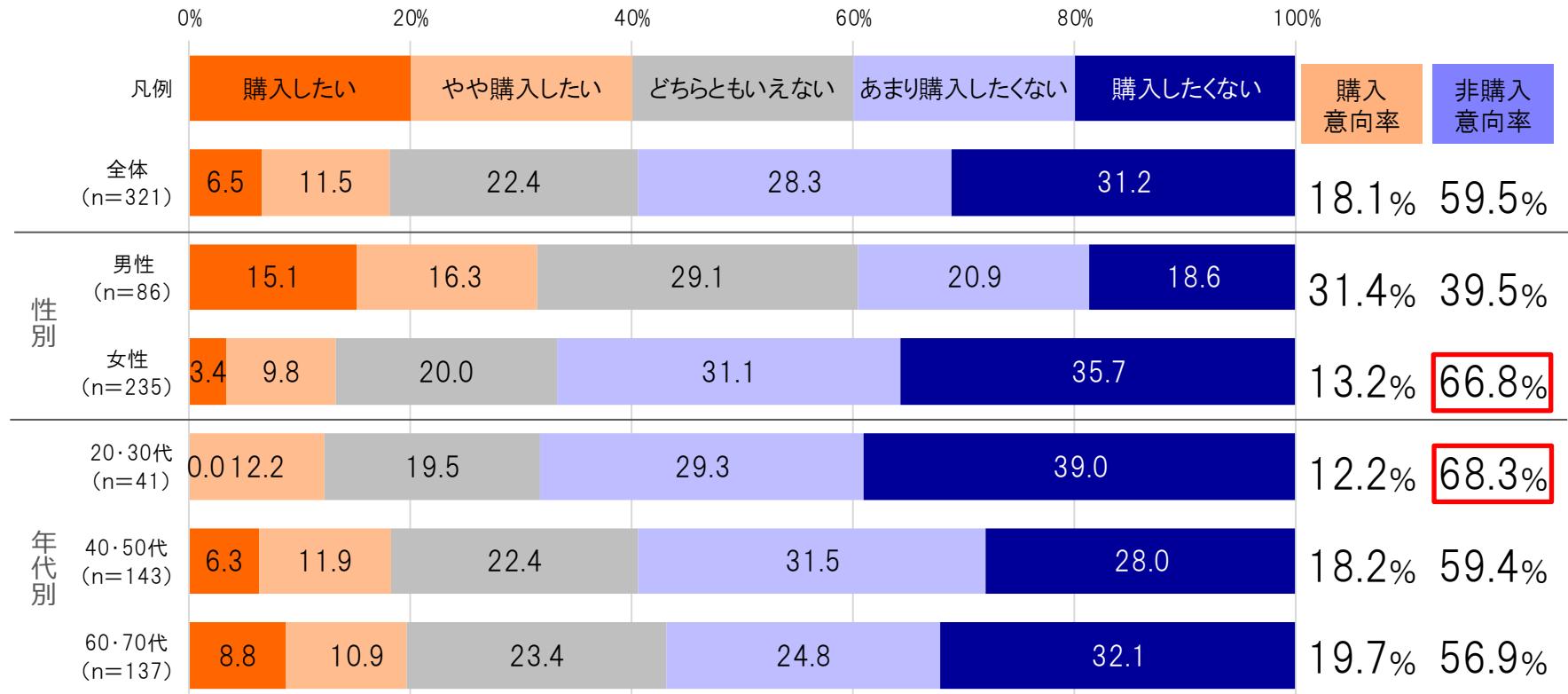
3. お米の購入意向_外国産米

Q：お米の値段が高騰している昨今、あなたは「政府備蓄米」や「外国産米」をどの程度購入したいと考えていますか。

6

- 「外国産米」も女性や20・30代で非購入意向率が高く、外国産米の購入に対して抵抗感がうかがえる。

◆外国産米の購入意向（単一回答）
*お米購入者限定



* 購入意向率＝「購入したい」+「やや購入したい」、非購入意向率＝「購入したくない」+「あまり購入したくない」

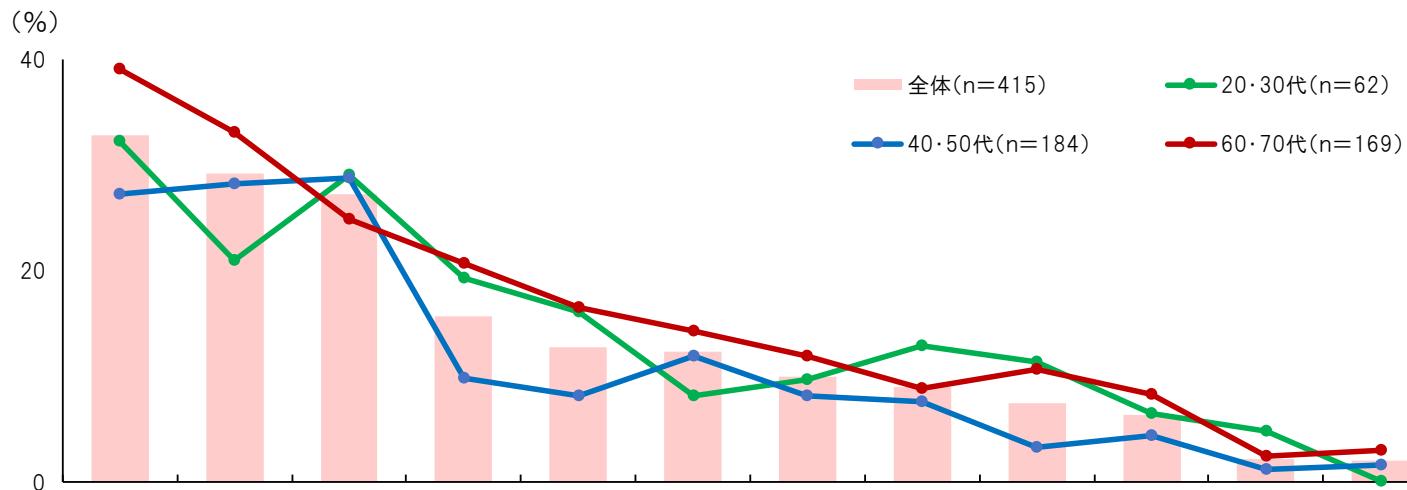
4. 食べる頻度が増えたメニュー

Q：あなたは1年前と比較して、ご自宅でお米の代わりに食べる頻度が
増えたメニューはありますか。

7

- お米の代わりに食べる頻度が増えたメニュー1位は「うどん・そば・そうめん」、2位「食パン・バゲット」、3位「パスタ」であり、お米の値上げにより食卓のメニューに変化がみられる。
- 特に、60・70代で「うどん・そば・そうめん」へのシフトが見られる。

◆ 1年前と比較してお米の代わりに食べる頻度が増えたメニュー（複数回答）



調査数	うどん・そば・そうめん	食パン・バゲット	パスタ	焼きそば	ラーメン	総菜パン・菓子パン	即席めん	好み焼き	ちゃんぽん	ピザ	たこ焼き	その他	あてはまるものはない
全体	415	32.8	29.2	27.2	15.7	12.8	12.3	9.9	8.9	7.5	6.3	2.2	44.8
性別	男性	126	31.7	31.0	25.4	15.9	15.9	10.3	6.3	2.4	5.6	2.4	0.0
	女性	289	33.2	28.4	28.0	15.6	11.4	10.7	9.7	10.0	6.6	2.1	2.8
年代別	20-30代	62	32.3	21.0	29.0	19.4	16.1	8.1	9.7	12.9	6.5	4.8	0.0
	40-50代	184	27.2	28.3	28.8	9.8	8.2	12.0	8.2	7.6	3.3	4.3	1.1
	60-70代	169	39.1	33.1	24.9	20.7	16.6	14.2	11.8	8.9	10.7	8.3	3.0

**マーケティングリサーチからコンサルティングまで
福岡・九州の生活者マーケティングは、株式会社ジーコム**

1986年の創業以来、35年以上福岡・九州で
「マーケティング・リサーチ」と「ビジネスコンサルティング」の専門会社として、
顧客視点に基づく科学的なアプローチによって的確な課題解決策を導き出し、
マーケティングサポートを行っています。

発行元：株式会社ジーコム

福岡市中央区天神4-1-1 第7明星ビル7F
TEL 092-761-0221 FAX 092-761-0228
<https://www.gcom-net.co.jp/>
inq@gcom-net.co.jp